

ちいき福祉だより

かかし

(発行元) 中津市社会福祉協議会
地域福祉課地域福祉推進係山国
〒871-0712
中津市山国町守実89番地1
(山国社会福祉センター内)
TEL 0979-62-2898
FAX 0979-62-2905

明けましておめでとうございます
今年もよろしく願いいたします

令和2年度

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金のお礼

赤い羽根・歳末たすけあい共同募金を自治委員さんを通じてお願いしましたところ、
山国地区 471,000円
の募金が寄せられました。ご協力ありがとうございました。



《企業募金》

- | | | |
|---------------|------------|-----------------|
| ・槻木簡易郵便局 | ・坂本製材有限会社 | ・公益社団法人農業公社やまくに |
| ・溝部郵便局 | ・有限会社熊谷組 | ・有限会社苅北林業 |
| ・草野発條製作所 | ・桑野工務店有限会社 | ・株式会社熊谷重機 |
| ・(株)豊進 | ・望箭荘やまくに | ・山国郵便局 |
| ・寺坂理髪店 | ・中摩郵便局 | ・有限会社野村 |
| ・有限会社江島 | ・ナカマ建設 | ・道の駅やまくに |
| ・一般財団法人コアやまくに | ・有限会社三郷電設 | (順不同敬称略) |

※企業募金につきましては、今年も山国町民生委員児童委員協議会を通じて、募金いただきました。民生委員児童委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

寄せられた募金は、ボランティア団体への助成、サロン活動の助成、福祉用具の無料貸し出し、小学校での福祉教育、災害時には災害ボランティア派遣のための活動にも使われます。



サロン情報

新年は明るい年でありますように!!
軽量粘土で干支の「丑」を作りました



毎回指導をされているのは堀川恭子さん(庄屋村)です。
材料を準備して下さり、作品を作る喜びを教えてくださいました。
堀川さんはクレイアートをされて30年近くになるそうで、個展を開くほどの腕前です。

長尾野ふれあいサロン

12月15日「毎年、家に飾ると家族にもお客さんにもかわいい!と評判が良いんよ」と今年も軽量粘土の干支作りに取り組みました。

まず、粘土で牛の土台を作り薄く伸ばした粘土の着物や帯をボンドで付け、キラキラペンで着物に模様を入れていきました。「どの色にしようかな?」「どの向きがいいかな?」と楽しみながら作っていました。あまりの可愛さに「モーちゃん」と名前を付けた方もいました。

その後は、皆さんにクリスマスプレゼントが配られ、ケーキとコーヒーでおしゃべりをして過ごしました。「こういう集まりがあって楽しい」「月に1回だけでも楽しみにしてるんよ」と話していました。



大杉の会



12月7日、大杉の会が恒例となっている年末の干支づくりをしました。今回の牛は、着物を着てミニお盆の上で三つ指をついた可愛い「牛さん」と呼びたいような作品でした。皆さん作りながらコロナ禍の今年を乗り切れたことを安堵したり、来年への望みを口々に話しながら作りました。

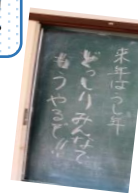
出来上がった作品はきっと、お正月に皆さんの玄関やお部屋を飾ってくれたことと思います。

上村ながよしサロン

一年を振り返り 来年の抱負を伺いました!!

12月23日、今年最後のサロンは、一年を振り返っての感想と来年はどんな一年にしたいかを皆さんで話しました。大変な状況の中でも良いところを見つけて前向きな感想が出ました。来年への抱負として『どっしりみんなで もうやるぞ!!』と希望の言葉で締めくくりました。この日集まった10名の中に(?)回目の年男年女が4名もおられ「これなら来年も楽しいサロンになるばい」と大笑いしました。

一年間頑張った体をガンバルーンボールでほぐして、A・B対抗椅子通しゲームをして盛り上がりました。最後にクリスマスケーキと手作りおやつが並び、皆さんで美味しくいただきました。



□令和3年度中津市社会福祉協議会助成金交付申請書の手続きについてお願いします。

【提出期限】令和3年度1月29日(金)

【提出書類】①申請書②チェックリスト

※問い合わせ 23-2095 または 62-2898(山国)



地域で守り継ぐ！犬王丸地区 犬頭太郎(いんとたろう)の墓

犬王丸地区、道の駅やまくにの右手後方に「犬頭太郎の墓」があります。この墓について、地区に伝わる話では、昔、明圓寺(犬王丸地区)に5匹の犬が産まれました。やがて、4匹の犬は中摩方面の笹川、田野尾、下の平、五郎丸地域へともられ、頭(かしら)である太郎は明圓寺に残りました。太郎は、とても賢くて勇敢な犬でした。小倉の盗賊から住民を守り、子どもたちに襲いかかる害獣を追い払うなど地区で長年親しまれ、いつのころか「犬頭太郎」と呼ばれるようになりました。太郎が亡くなった後人々は、太郎の功績を称えて、『犬頭太郎の墓』を建立したのです。「犬王丸」の地名もこの犬頭太郎の話にまつわっています。

犬王丸地区では、地名となった言われや物語を後世に繋げるために、また、墓がたてられている立地条件も良いことから、誰もが立ち寄れる憩いの場として利用してもらおうと「犬頭太郎保存会(舞弓英幸代表)」を立ち上げ、墓や集う場の環境整備、犬頭太郎の紙芝居などを作成し地域の活性化を進めています。

犬王丸地区の方は、「町内外問わずご利用いただきたい。また、紙芝居は出前上演を行いますし、お貸しすることも可能です。」とのことでした。

先日、現地にお邪魔した日は、暖かい日が差し、少し小高いところから見下ろす景色は視界が広がり、いつまでもここにいたくなるような、まさに、心休まる憩いの場でした。

また、一つ山国にお宝が増えました。



犬頭太郎の墓



犬頭太郎紙芝居

《相談日のお知らせ》

心配ごと相談

日時 1月13日(水) 9時～12時
2月10日(水) 9時～12時

場所 山国社会福祉センター

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お電話でも相談できます。お気軽にご相談ください。 TEL 62-2898

ほっとテラス

日時 1月13日(水) 午後2時～4時
3月10日(水) 午後2時～4時

場所 中津教育福祉センター

悩みごとや心配ごとで不安な毎日を送っていませんか？精神科医が相談に応じます。予約制になっていますので、事前のご連絡をお願いいたします。

TEL 23-2095

八日会のみなさん、今年もありがとうございました！

12月26日、八日会(河野重信会長)が餅つきを行い、守実地区と宇曾地区一部の70歳以上のひとり暮らし18世帯にお飾り餅と小餅のセットを届けました。

餅つきには毎年、八日会のご家族も加わり賑やかに行われます。会の皆さんは、「お届けするととても喜んでくれるので又来年も頑張ろうという気持ちになります。」とおっしゃっていました。

八日会は、餅付きボランティアのほかに、デイサービスに温泉の湯を届けたり、今はコロナ禍で中止していますが、高齢者施設の訪問活動、美化活動などを行なっており感謝されています。



◆◆ お餅パワー！ お雑煮豆知識 ◆◆

お正月といえば古くから『お雑煮』の風習があり、お雑煮を食べると「縁起がいい」など、新年の始まりに食べる伝統料理になっています。そんなお雑煮についてのご紹介です。

【起源や由来】

- ・平安時代から食べられていた
- ・当時、お餅は農耕民族の日本人にとって「ハレの日」に食べるおめでたい食べ物
- ・里芋やお餅、人参大根などを、その年の最初に井戸や川から汲んだ若水(わかみず)と新年初めての火で時間をかけて煮込み、元旦に食べたのが始まり

【正月に食べる理由】

- ・正月に年神様(正月にやってくる神様)をお迎えするために、前年に収穫したお米から作った餅をお供えし、そのお下がりとしてお雑煮を頂くことから始まったといわれている

【お餅の意味】

- ・丸餅は家庭円満、角餅は土蔵が建つことから家が栄える
- ・餅はよく伸びるため、長生きの象徴
- ・のし餅を切った角餅は、敵をのす(倒す)

【ほかの具材の意味】

- ・里芋は、子芋をたくさんつけるため、子孫繁栄
- ・大根は、角がたたないように丸く切って、家庭円満に過ごす
- ・人参は、赤色であるため魔よけの効果がある



資料<京都調理師専門学校HPより>

世界中を苦しめているコロナウイルスは、今年も衰えることもなく立ちのびています。早くワクチンの接種や治療薬が待たれるところですが、まだ先は見えません。コロナによって私たちの生活は大きく変わっています。会いたい人と逢えない、行きたいところに行けない、会話をする時にはマスクやフェイスシールドがあり、人と人の心の距離も広がっているようではありません。この異常な事態を乗り切るためにも、今こそ地域福祉の力によって住民同士のつながりを切らさず、支え合いながらゆっくり(牛歩)でも進んでいきましょう！今年もよろしく願いいたします。(地域福祉推進係山国)